

2019年2月5日開催
2019年9月期 第1四半期決算説明会における主な質疑応答内容

この質疑応答集は、2月5日（火）に開催した決算説明会（アナリスト・機関投資家向け）にて、ご出席の皆様からいただいたご質問をまとめたものです。理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

【Eコマース事業・クロスボーダー部門について】

Q1. クロスボーダー部門の減益幅は約80百万円だが、それをFrom Japan事業とTo Japan事業に分けて教えて欲しい。

具体的な内訳の数値は開示しておりませんが、減益要因の大半は、To Japan事業によるものです。From Japan事業も、オペレーションを効率化するためにシステム投資、コスト削減施策へ向けた先行投資を行っておりますので、若干の減益となっております。

Q2. To Japan事業は一時的な開発費用の増加を2Q中に抑制するということが、2Qは黒字転換するのか。

2Q末までに増加コスト分を抑制していく予定です。2Qで黒字化するかどうかは、現時点では申し上げられませんが、損益は間違いなく改善される見込みです。

【インキュベーション事業について】

Q3. 投資先のTokopediaが大型の資金調達を行なったようだが、この調達は次回発表予定の2019年3月末の時価評価（含み益）の開示にプラスとして影響するのか。

次回発表予定の時価評価を期待頂ければと思います。

以上